

経営工学部会 10月例会・講演会（現地会場及びオンライン）のご案内

「経営工学ビジョン 2050『2020年補遺版』」は、2011年に策定された「経営工学ビジョン 2050」の発展形です。この補遺版は、地球温暖化や持続可能性に焦点を当てていた2011年のビジョンを基礎とし、2020年代の急速な環境・技術変化を反映しています。気候変動、デジタル技術、AIの進展に対応し、経営工学が現代の新たな課題に対処し解決策を提供するために、第2次経営工学ビジョン策定グループを立ち上げました。今回は2023年3月に発表された「経営工学ビジョン 2050『2020年補遺版』」の全容をご紹介します。

部会長 戸ヶ崎 辰夫

担当幹事 佐竹 孝、杉山 尚美、神原 典広

期日：2024年10月25日（金） 18:30—21:00

場所：機械振興会館 6階 6D-4会議室 及び Teams によるオンライン開催

例会次第

第1部 経営工学部会活動報告 18:30—18:40

第2部 ビジネス研究会：技術士業績発表 18:40—20:30

テーマ：「経営工学ビジョン 2050：経営工学部会分冊 2020年補遺版の発表」

(1) 「経営工学ビジョン 2050『2020年補遺版』の策定と2020提言」

小石 尚文氏 技術士（経営工学）（講演 15分）

第2次経営工学ビジョン策定グループの活動と「2020年補遺版」の2020提言について紹介する。

(2) 2020年補遺版の詳細紹介

①この10年の変化と新たに見えた課題—SDGsとの関わりと今後の動向—

濱岡 伸夫氏 技術士（経営工学）（講演 30分）

2020年の経営工学を取り巻く環境の現状と今後の予測を分析し、社会経済環境の変化と課題を検討。また、課題解決の考え方の1アイテムとしてSDGsの詳細を説明すると共に、「経営工学ビジョン 2050」とSDGsの関連性、SDGsのビジネスモデルなど経営工学と関わる最新動向について考察する。

②近未来の経営工学

高宮 脩武氏 技術士（経営工学）（講演 30分）

経営環境の変動のもとに発生している事象・トレンドとそれらに対処すべき課題を示す。取り上げた課題に対しての解決策を管理面と現場革新の2つの能力に分けて言及する。次いで、これからの経営工学が目指すべき方向性を紹介し、これに関する編集メンバーへのアンケート結果を合わせて紹介する。

③ビジョン 2050『2020年補遺版』のインパクト

吉川 武志氏 技術士（経営工学）（講演 15分）

第3部 ワンドリンク交流会

参加者：日本技術士会会員（定員：会場 50名、オンライン 100名）

参加費：1,000円（会場：現地徴収/オンライン：事務局一括請求）

申込は日本技術士会HPから

ホーム>技術士CPD>技術士CPDとは>Pe-CPDコーナー>技術士CPD行事申込一覧(新システム)

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

申込期限：2024年10月19日（土）（定員になり次第締切）

【注意事項】

オンライン申込者には10/23(水)までに行事視聴用招待メールを@ipej-ie.orgドメインから配信いたします。このドメインからのメールを迷惑メール等でフィルタリングされないよう設定をお願いいたします。

問合せ：担当 佐竹 (reikai10@ipej-ie.org)